

雨のち晴レルヤ

とつぜんー ぐうぜんー それともひつぜんー はじまりはきづかーぬうちに よ
 ほうー どおりー いかないー もようー そんなとーきこそほーほえみをぼつりぼつりと
 まちのいろ かわってゆけば かさはなくとも あまぞちに うたうよどんなきみでもあい
 している かおを あげてごらんー ひかりーがてらす なみだーのかわも うみへとかえ
 にいる よきみと まっていたいーのぼるーあさひを さらばーてをふるう かなしみたち
 る だれの ころもー あめのちー はれるやー
 におおぞらにとぼしたく
 つうーらなつた あしたのーゆくえ えーがいてたみちいじゃないが
 きーみがいる かけがえーのないひびそれはきせきぼつりぼつりとつぶやいて ったえてくれ
 た かぜにまぎれて このむねにとどくよ ーなに D.S. ーなれる
 よー
 どん なきみでもあいしているかお
 を あげてごらんー ひかりーがてらす なに があつてもそばにいるよきみ
 と まっていたいーのぼるーあさひを なみだーのかわも うみへとかえる だれの ころ
 もー あめのちー はれるやー あめのちー はれるやー